

6 エスカレーター

	整備基準	図面及び各項目の名称・番号等	設計内容	判定	留意事項
				基準	
1以上のエスカレーターの構造	エスカレーターを設ける場合には、1以上は、次の整備基準に適合させること。		(設置階) 階から 階		
	内のり幅80 c m以上		(内のり幅) c m		
	乗降口での移動手すりの水平部分の長さ1.2m以上		(水平部分) m		
	乗降口の床面とくし板の識別しやすさ		・乗降口の床面に色による縁取り ・その他 ()		

7 便所

(1) 車椅子使用者対応便房及び当該便房のある便所

	整備基準	図面及び各項目の名称・番号等	設計内容	判定	留意事項
				基準	
車椅子使用者対応便房の設置	便所を設ける場合には、車椅子使用者対応便房を1以上（男女の区分がある場合は、それぞれ1以上）設置		(便房の総数) 箇所 階 箇所 (設置数) 箇所 階 箇所 階 箇所		
車椅子使用者対応便房の構造	十分な床面積の確保		(内のり寸法) × m		便房の床面積は便房内で車椅子の回転が可能となる直径150 c mの円が内接できる程度のスペースを基本として設計してください。
	腰掛け便座、手すり及び洗面器等の設置		(腰掛け便座) ・有 ・無 (手すり) ・有 ・無 (洗面器) ・有 ・無		
	便房の出入口の内のり幅80 c m以上		(内のり幅) c m		
	出入口の戸は、車椅子使用者が円滑に開閉して通過できる構造		(開閉方式) (駆動方式)		
	便房の出入口に車椅子使用者の通過に支障となる段を設けない。		(段の有無) ・有 ・無		
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	だれでも使用できる旨を見やすい方法で表示		・標準的な設計の例による。 ・その他 ()		
	施錠装置の緊急解除装置の設置		(設置の有無) ・有 ・無		
	使用者の有無を示す設備の設置		(設置の有無) ・有 ・無		
	介護用ベッド（大きさ150 c m×65 c m程度、設置の高さ50 c m程度）の設置		(大きさ) × c m (設置の高さ) c m		
	介護用ベッドを設けている旨を見やすい方法で表示		・標準的な設計の例による。 ・その他 ()		
車椅子使用者対応便房のある便所の構造	出入口の内のり幅90 c m以上		(内のり幅) c m		
	便所の出入口の戸は、車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造		(開閉方式) (駆動方式)		